

回覧

元気なコミュニティだより

二宮町百合が丘 2-29-6(2丁目会館) 090-5211-6891 <https://gen-comi.jp>

町、神奈中に申入れ

バス減便 緑が丘自治会など地域ぐるみで

緑が丘自治会、百合が丘・緑が丘地区社協、ゲンコミは二宮町と神奈川中央交通に対し、協議が始まっている減便、路線再編の凍結を求める要望・申入れを行う。その要点は、①減便の影響や代替策の見通しができるまで減便計画を凍結する②町、神奈中、住民による協議の場の設置③地域交通の中長期にわたる再設計への着手など。要望書や申し入れは月内にも提出する。なお、百合が丘自治会は、「減便の影響、今後の影響も見えていない」として今回の地域ぐるみの行動に参加していない。

神奈中バスの減便推移(平日)	
◆北5号バス停～二宮駅(外回り+北循環)	
・2023年度	30便、最終21時台
・2024年度	24便、最終19時19分
・2025年8月～	13便、最終16時43分
◆二宮駅～百合が丘(北循環+南循環+外廻り)	
・2023年度	41便
・2024年度	37便、最終22時23分
・2025年8月～	24便、最終21時14分
◆二宮駅～緑ヶ丘(団地中央は停車せず)	
・2023年度	38便
・2024年度	36便、最終21時49分
・2025年8月～	27便、最終21時37分

神奈中が提示した検討対象路線(町・地域公共交通協議会資料)

二宮駅～百合が丘	二35 二宮駅北口～団地北循環～二宮駅北口
	二33 二宮駅北口～外回り～団地中央
	二36 二宮駅北口～南循環～二宮駅北口
	二34 二宮駅北口～団地中央・緑ヶ丘～二宮駅北口
	二39 中央公園前～団地中央～二宮駅北口
二宮駅～緑が丘	二37 二宮駅北口～湘南緑ヶ丘～二宮駅北口
	二43 中央公園前～湘南緑ヶ丘～二宮駅北口
	二44 二宮駅北口～緑ヶ丘～緑ヶ丘二丁目
	二45 二宮駅北口～二宮高校前～緑ヶ丘二丁目
二宮駅～橋団地	二38 二宮駅北口～堂面～橋団地
	二41 二宮駅北口～釜野～橋団地

町北部を対象にした神奈中のこの2年間の減便は著しいものがある。住民調べ(左図)によると、百合が丘～駅北口はそれぞれ17便減って半数に、緑が丘路線も11便の減。休日も同じペースで減った。さらに昨年5月には、運転士不足を理由に両地区と駅を結ぶ全線を縮小する意向を町に伝え、昨秋から参加者を絞った協議が始まっている。利用者は「カヤの外」に置かれたままだ。両者は26年度半ばをめどに結論を出す見通しだ。

百合が丘自治会は参加せず

裏面に町要望書の全文

この申し入れに参加した各団体は、この2年間の本数減によって朝夕の通勤・通学、車を持たない高齢者・交通弱者の生活に大きな影響が出ており、この流れに歯止めがかからない場合は、町北部住宅街での居住継続や町づくりに致命的な影響が出かねないと判断している。今回の申し入れは、一方的な減便、路線縮小の凍結を求める一方、地域住民が参画した場で当面の課題乗り越え、中長期対策の練り上げを求めている点に特徴がある。これらの点を強く押し出して二宮町、地域公共交通事業者との話し合いに臨むことになる。

百合が丘、緑が丘地区の路線バス減便への対応と 中長期的な地域交通対策についての要望書

令和8年2月

二宮町長 村田 邦子 様

緑が丘自治会 会長 田口謙吉
百合が丘地区社協部会 部会長 小笠原陶子
一色・緑が丘地区社協部会 副部会長 古矢俊雄
一色小学校区元気なコミュニティ協議会 会長 廣上正市

日頃より、町政運営ならびに地域課題へのご尽力に深く敬意を表します。

私どもは百合が丘、緑が丘地区の社協部会、緑が丘自治会、および一色小学校区内団体が連携して地域課題に取り組む組織体です。

ご承知のように、神奈川中央交通株式会社はこの2年間に百合が丘、緑が丘地区とJR東海道線二宮駅を結ぶバス便の大幅減便を実施しております。この度はこれらに加え、来春をめぐりにさらなる減便と路線再編の意向を二宮町に提起したと聞いております。

言うまでもなく当該バス路線は、百合が丘、緑が丘地区における

- ・東京・横浜・小田原方面への通勤・通学
- ・高齢者等の通院、買い物、社会参加

を支える公共性の高い基幹的な交通手段です。その度重なる縮小は、住民の生活や町外就業先への勤務継続、町北部住宅街での安定居住そのものに重大な影響を及ぼすと強く懸念しております。

つきましては、下記の点について、町として確たる関与と対応を強く要望致します。

記

1. 来春に予定されている基幹交通の更なる減便について実施の見送り、凍結を求めます。
少なくとも、町、神奈川中央交通、地域住民による協議の場が設けられ、影響や代替策について十分な検討が行われるまで、一方的な減便が行われないよう町として関与していただくことを要望します。
2. 町を主体とした三者協議の場の設置を求めます。
二宮町、神奈川中央交通、当該住民代表による協議の場を早急に設け、現状認識の共有と今後の方向性についての話し合いを始めるよう要望します。
3. 中長期的な地域交通の再設計に着手することを求めます。
通勤時間帯における最低限の輸送確保、デマンド交通等の代替手段の併存、財政支援の在り方などを含め、町外就業を前提に開発された百合が丘、緑が丘地区住宅街、および神奈川県西部における大都市近郊のベットタウンとして役割を担ってきたこのエリアの将来を見据えた交通政策の検討を開始していただくことを要望します。

今回、この要望書をまとめるに至った各団体は、地区内基幹交通の利用促進や住民間の合意形成など、地域ぐるみでの可能な協力を惜しまない所存です。対立ではなく、協働による課題の克服を強く望んでおります。

なにとぞ、本要望の趣旨を理解いただき、早期の対応と要望に対する回答を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上